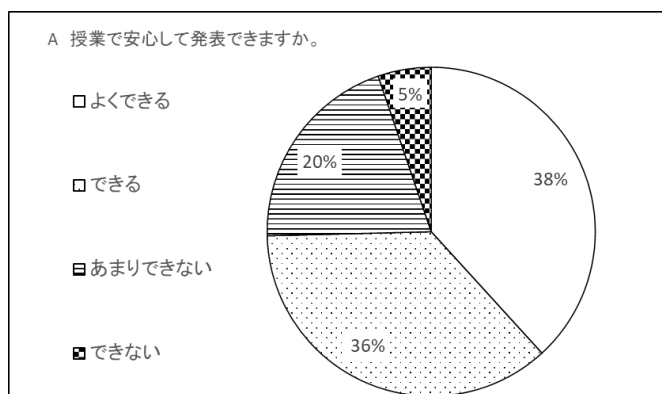
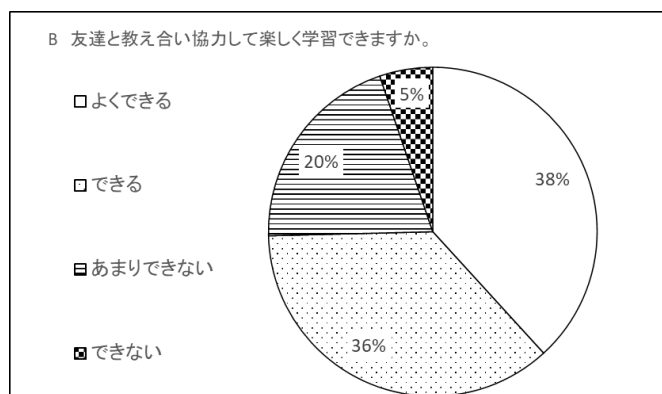


R5 児童評価 全学年 382 名回答

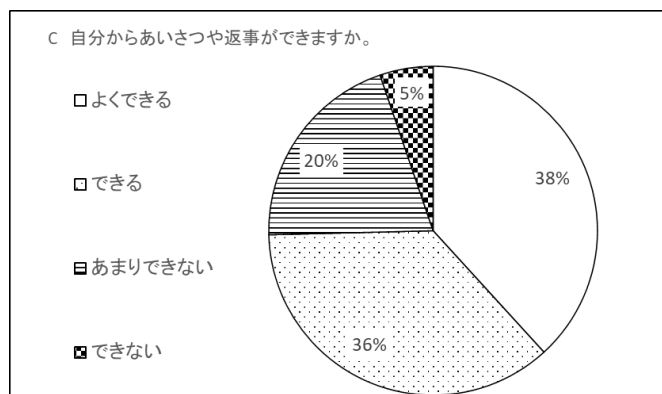
「子どもまん中社会」の実現に向け、アンケート結果の一部については、5・6年生にも改善策を話し合う場を設定します。



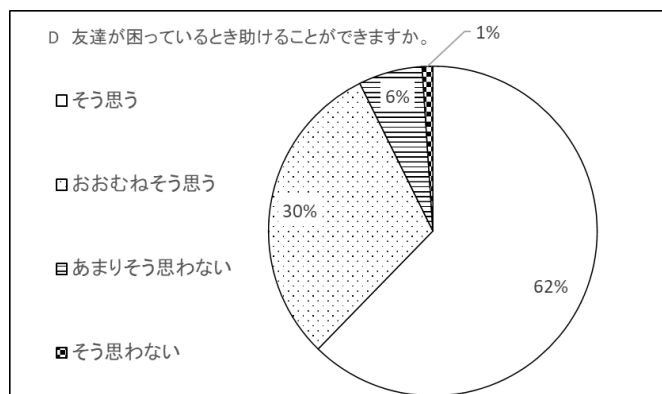
児童同士が、安心して発表できるよう事前指導や温かい学級風土づくりに努めます。



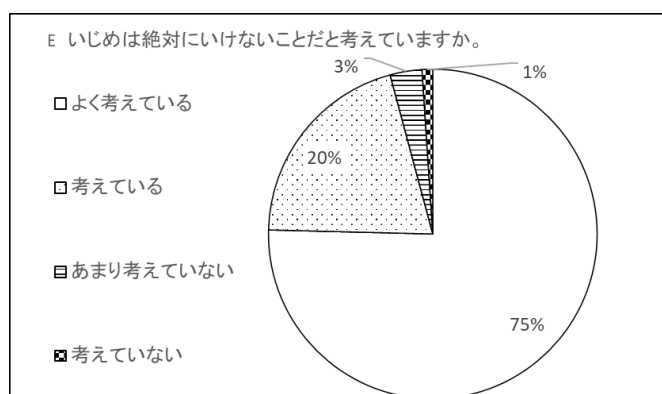
令和6年度も引き続き、校内研究で「話し合い活動」に取り組み、意見交換のよさに気付くよう指導していきます。



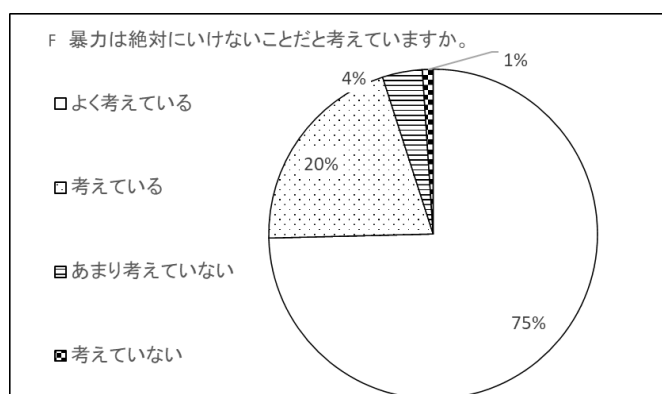
朝の玄関では、目を見てあいさつできる児童が増えました。有志の「あいさつ隊」も協力しているので、児童会でも取り上げ、全校に広げていきます。

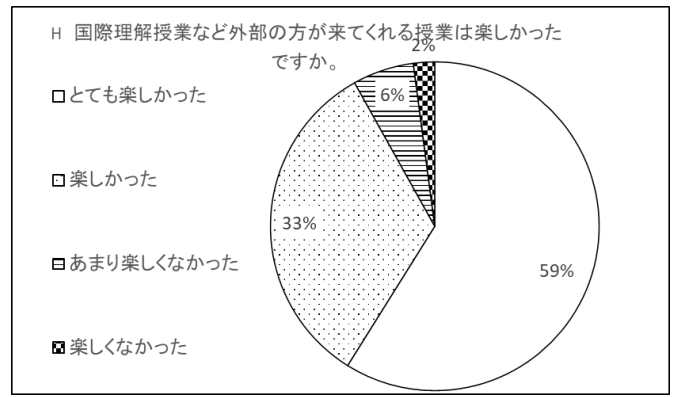
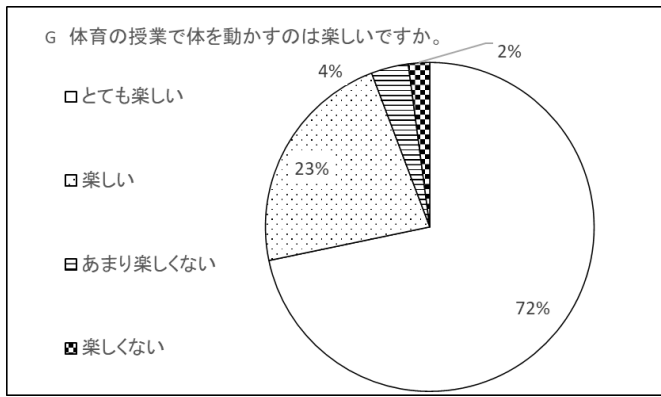


道徳の授業や日頃の学級活動を通して、思いやりや親切を大事にして指導してまいります。児童会でも取り上げ、優しい気持ちを広げます。



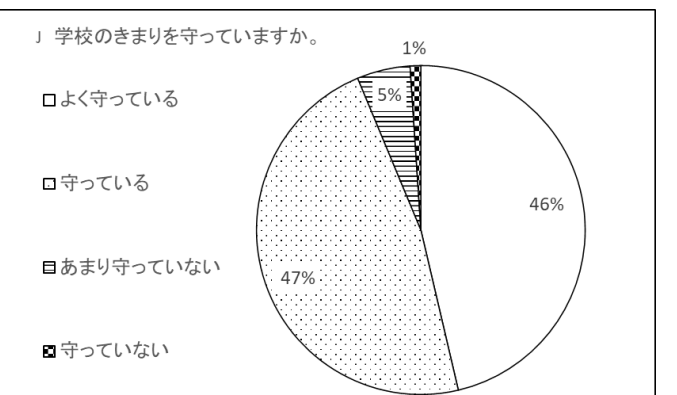
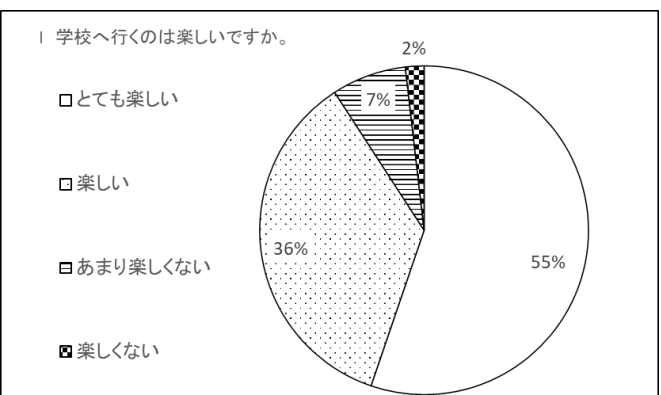
いじめや暴力は、重大な人権侵害です。道徳の授業、生活指導、児童会活動等を通して、「よく考えている」「考えている」の割合を100%になることを目指します。ご家庭でのご協力もお願いいたします。





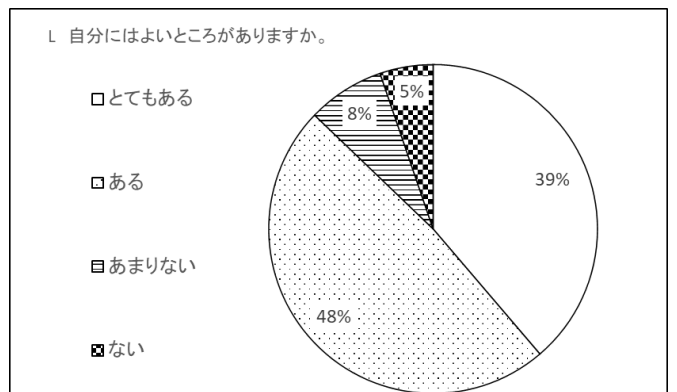
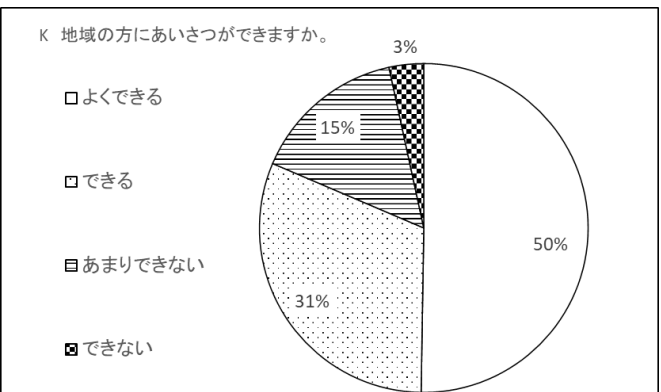
体育を実践的に研究するとともに、体育朝会（現のびのびタイム）を見直して、より効果的な運動機会を設定します。

今後も大使館や各企業・団体、トップアスリートらを招聘し、異文化や交流体験を充実させます。



関心を高める授業の工夫、様々な学校行事の充実、温かい学級風土づくりなどにより、学校が一層楽しくなるようにします。

道徳の授業や生活指導、児童会活動等を通して、「よく守っている」の割合の向上を目指します。ご家庭でのご協力もお願いいたします。



校内でのあいさつ運動の機運を徐々に地域に広げられるよう児童に働きかけます。ご家庭でのご協力もお願いいたします。

授業や学校行事などを中心に児童一人一人の努力や成果を認め、自己肯定感を高めてまいります。ご家庭でも、結果のみならず、児童の努力の経緯をほめていただきますようお願いいたします。

